R６.４月時点

**【定期予防接種一覧】**

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| **種　類** | **対象者** | **標準的な接種時期** | **接種回数** | **接種の進め方等** | **留意点等** | **予診票** |
| ロタウイルスワクチン接種 | 生後６週～32週未満 | 初回：生後２か月～生後14週６日まで | ワクチンの種類により、接種回数が異なる１価ワクチン（ロタリックス）：２回接種 ４週間以上の間隔をおいて、生後24週までに２回経口接種５価ワクチン（ロタテック）　：３回接種 ４週間以上の間隔をおいて、生後32週までに3回経口接種 | 接種後、腸重積症を思わせる症状（周期的な不機嫌、腹痛、反復性の嘔吐や啼泣（声をあげて泣く）、血便排泄、腹部膨満感、高熱）があらわれた場合には速やかに医師の診察を受けましょう。 | 出生届けの際配布 |
| ヒブワクチン接種 | 生後２か月～６０か月未満 | 接種開始月齢により異なる（1～4回） | 生後７か月までに初回接種を開始した場合：４回接種　　　 初回：２７～５６日までの間隔で３回接種　追加：初回接種後、７～１３ヵ月の間隔をおいて１回接種生後７～12か月までに初回接種を開始した場合：３回接種 初回：２７～５６日までの間隔で2回接種　追加：初回接種後、７～１３ヵ月の間隔をおいて１回接種・１歳過ぎてから初回接種を開始した場合：１回のみ接種 | 五種混合ワクチンを接種する場合ヒブワクチン単独の接種は必要ありません。 |
| 小児肺炎球菌予防接種 | 生後７か月までに初回接種を開始した場合：４回接種 　　　初回：２７日以上の間隔で３回接種　　　　　追加： 初回接種後、６０日以上間隔をおいて１回接種※１歳過ぎてから接種生後７～12か月までに初回接種を開始した場合：３回接種 初回：２７日以上の間隔で2回接種　　追加：初回接種後、６０日以上間隔をおいて１回接種　　　　※１歳過ぎてから接種・１～２歳までに初回接種を開始した場合：６０日以上の間隔をおいて２回接種・２歳過ぎてから初回接種を開始した場合：１回のみ接種 | 髄膜炎は5歳未満の子供たち多くみられる病気ですが特に０～２歳代に多くみられます。予防接種で防ぐことができる病気ですので2か月を過ぎたら早めに接種を始めましょう。令和６年度から新たに使用できるワクチンが増えました。どのワクチンを使用するかは主治医と十分にご相談ください。 |
| B型肝炎予防接種 | 0歳児 | 生後2か月～9か月未満 | ３回 | 初　回：生後2か月に接種2回目：初回接種から27日の間隔をおいて接種3回目：1回目終了後から139日以上の間隔をおいて接種 | １歳になってしまうと定期接種の対象外 |
| 四種混合予防接種 | 生後２か月～90か月未満 | 初回：生後２か月～12か月未満追加：初回終了後、12ヵ月～18ヵ月の間隔をおく | 初回：3回追加：1回 | 初回：20～56日までの間隔をおいて3回接種追加：初回終了後、１２～１８ヵ月の間で1回接種 | ※四種混合ワクチンジフテリア・破傷風・百日せき・不活化ポリオ　の４種類のワクチン | 四種混合ワクチン（＋ヒブワクチン）と五種混合ワクチンは**どちらか一方のみ**の接種となります。どちらのワクチンを使用するかは主治医と十分にご相談ください。 |
| **五種混合****予防接種**※R6年度より開始 | 生後２か月～90か月未満 | 初回：生後２～７か月未満追加：初回終了後、６ヵ月～18ヵ月の間隔をおく | 初回：3回追加：1回 | 初回：27日～56日までの間隔をおいて3回接種追加：初回終了後、６～１８ヵ月の間で1回接種 | ※五種混合ワクチン四種混合ワクチンに**ヒブワクチン**を追加したもの |
| BCG | 生後3か月～12か月未満 | 生後５か月～８か月未満 | 1回（ハンコ注射） | 　 | 接種後１０日以内に化膿が見られた場合医療機関にご相談ください。 |
| 麻しん風しん予防接種 | Ⅰ期：１～２歳未満Ⅱ期：保育所の年長児の年齢 | 各期：１回 | 　 | 風しんは妊婦がかかると、赤ちゃんの目･耳などに障害が現れる危険があります。大人で風しんの抗体価が低い方は接種を受けましょう。 |
| 水痘（水ぼうそう）予防接種 | １～３歳未満 | １回目：生後１２か月～１５か月２回目：１回目から3ヵ月以上の間隔をおく | 2回 | １回目：生後１２～１５か月２回目：１回目接種後、６～１２ヵ月の間隔をおいて接種 | 過去に水ぼうそうにかかったことがある人は接種の必要はありません。 |
| 日本脳炎予防接種 | １期生後6か月～90か月未満 | １期初回：3～4歳未満１期追加：4～5歳未満 | １期初回：２回１期追加：１回 | 初回：6～28日までの間隔をおいて2回接種追加：初回終了後、おおむね１年の間隔をおいて接種 |  |
| ２期９～13歳未満 | ９～１０歳未満 | １回 | １期追加からおおむね５年の間隔をおいて接種 | 1期が途中の方は1期を終了してからの接種になります。その際の接種間隔等は主治医と十分にご相談ください。 | 学校を通じて配布 |
| 二種混合予防接種 | 11～13歳未満 | 小学6年生 | 1回 | 　 |  |
| 子宮頸がん予防接種 | 小学６年生～高校１年生 | 中学１年生 | ２～３回 | ワクチンの種類により、接種間隔又は接種回数が異なる２価ワクチン：初回接種から１ヵ月の間隔をおいて２回目、初回接種から６ヵ月の間隔をおいて３回目４価ワクチン：初回接種から２ヵ月の間隔をおいて２回目、初回接種から６ヵ月の間隔をおいて３回目９価ワクチン：14歳までに初回接種を受ける場合、６ヵ月以上の間隔をおいて２回目（但し、２回目の接種が初回接種から５ヵ月未満の場合は、３回目の接種が必要）その他の方は、４価と同様 | どのワクチンを使用するか、接種間隔等についてなど主治医と十分にご相談ください。 |